

授業改善等に関する報告書（2023年後期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2023 (後期) 図書館学課程] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
学校図書館メディアの構成	安藤 友張	本科目は、日本十進分類法を教える際、問題演習を取り入れている。例年と比較すると(学期末の筆記試験の結果から判断して)、概ね受講生の日本十進分類法に対する理解度が高くなっている。
学校図書館情報サービス論	吉澤 小百合	2023年度「学校図書館情報サービス論」をご受講頂きありがとうございました。アンケートの結果から、受講生の方々からの「もっと積極的に学べたのではないか」という思いが伝わってきたことが印象的でした。積極的に学べるような環境をつくることも教員の役割ですので、来年度は中高図書館とのタイアップも含めて、探究の活動においても個別相談に応じられるような設定を行っていくことが出来ればと思います。半年間ありがとうございました!
児童図書館サービス論b	須賀 千絵	読みきかせや情報サービスなど、さまざまな演習がありましたが、「さらに学びたい」「意欲的に取り組んだ」という設問に対し、ほとんどの学生が4以上の評価であったことがよかったですと思います。レポートの講評を返すタイミングがアンケート後であったためか、成績の自己評価がやや低い点が気になりました。レポートの講評を読んで、各自のよかった点、注意してもらいたい点をあらためて確認してください。
児童図書館サービス論b	須賀 千絵	読みきかせや情報サービスなどさまざま課題がありましたが、アンケートの「授業に意欲的に取り組んだか」という設問に対し、5の回答が最も多かった点を喜ばしく思いました。自由記述で、「レポートの字数が多い」という意見がありましたが、自分の経験したことや考えを整理し、意見の根拠となる関連資料やweb情報を追加することを考えると、適切な分量であると考えています。
情報サービス演習b	橋詰 秋子	この科目では、検索演習として各種のデータベースを使った検索にチャレンジしてもらいました。アンケートでは成長度と満足度が高い結果となったことを嬉しく思います。次年度も工夫して取り組みます。
情報サービス演習b	門脇 夏紀	概ね良い評価を得られていたようで安心した。授業資料について、なるべくわかりやすく解説できるよう心掛けたが、その点も評価されており嬉しい。今後は、もう少し学生自身の授業への理解度が高くなるような(学生が明確に「理解できた!」と実感できるような)授業づくりを心掛けたい。
情報サービス論	安藤 友張	教科書を指定した授業であったが、教科書の内容を完全消化できなかった。今後は授業進度に十分配慮しながら、授業を実施していきたい。
情報メディアの活用	安藤 友張	本科目は毎年度、アクティブラーニングを実践している。「反転授業」をテーマとしたグループワーク(ジグソー法による協同学習)は、概ね好評だったと認識している。
図書館情報資源概論b	須賀 千絵	ほとんどの学生にとって、健康医療のトピックはあまり予備知識がない分野だったと思いますが、「成長が実感できた」「意欲的に取り組んだ」という回答も多く、前向きに取り組んだ様子が伺えました。自由記述では、試験を心配する声が多少ありました。実際に受験してわかったと思いますが、試験の出題は、多くの学生の予想通りだったと思います。
図書館制度・経営論	須賀 千絵	グループワークでは、それぞれ積極的に取り組む様子が伺え、レポートでも、多くの学生が具体的でユニークなアイデアを出していました。各自のレポートへの講評は、manabaの成績のページから確認してください。アンケートでは、「成長の実感」「さらに学びたいと思った」「満足度」「意欲的に取り組んだ」などの項目がいずれも高く、充実した学習ができたように感じられ、嬉しく思いました。
図書館制度・経営論	須賀 千絵	グループワークでは、それぞれ積極的に取り組む様子が伺え、レポートでも、多くの学生が具体的でユニークなアイデアを出していました。各自のレポートへの講評は、manabaの成績のページから確認してください。アンケートの自由記述で、経営への関心が深まったと書いてくれた人が複数いましたが、ぜひ、その関心を今後も持ち続けてもらいたいと思いました。